

# 行政視察報告

総務常任委員会

2025(令和7)年10月29日(水)

山梨県富士吉田市

# 富士吉田市の概要

面積	121.74km <sup>2</sup>
人口	45,919人


# 視察目的

- ①クラウドファンディング型  
ふるさと納税について
- ②桜観光の先進地であり、  
民間主導によるまちづくり  
をどう進めているか

# (株)まちづくり公社


- 市場ニーズの分析
- 新たな商品の開発（市内事業者の製品やサービスより）
- ふるさと納税での返礼品の開発
- 道の駅での販売促進

## 5 ふじよしだまちづくり公社の設立



### ふるさと納税 支援事業

ふるさと納税事務のうち、市外事業者へ委託していた業務の一部を公社が担うことにより地域内で資金を循環することが可能となる。



### 地域商社 事業

市場ニーズを分析し、市内の事業者の製品やサービスを組み合わせて、新たな商品の開発し、ふるさと納税や道の駅等での販売を行う。



### まちづくり 事業

富士吉田市まちづくりファンド事業を受託し、中心市街地や御師町等の開発支援を行う。

# 富士吉田市ふるさと納税の理念

## MISSION

市民を笑顔にするために楽しいまちを創る

## VISION

1. ふるさと納税を通して新たな資金循環を創る
2. まちに投資するための資金を稼ぎ続ける
3. 富士吉田ファンを増やす

## VALUE

1. ALL富士吉田で挑む
2. 「稼ぐまち創り」へ投資する
3. 寄附者目線で取り組む
4. 常に前進、たまに改善する
5. 「稼ぐ公務員」として、数値目標を達成する

目標に向かって進めるチームワークが重要！！





# 1 富士吉田市のふるさと納税の推移





## 4 寄附の活用

富士吉田市は、ふるさと納税は寄附を集めるための手段ではなく地域資源をいかに活用してまちの経済的な発展へ投資できるかが、まちの活性化に必要なことであると考え、使い道を明確にしたクラウドファンディングに注力し、これまでに10個のプロジェクトを立ち上げ寄附の総額は、46億円を超える。



### ◆ふるさと納税クラウドファンディングの効果

- 寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化することで、富士吉田の魅力を伝えることができる
- プロジェクトに共感した方が寄附することで、富士吉田市が身近になる
- 富士吉田市の課題解決につながる
- 課題が解決することで、市民の満足度が上がる

# 富士吉田市まちづくりファンド

- クラウドファンディングの活用
- 富士山がきれいに見える商店街
- 空き店舗改修費の補助・・・4／5  
限度額400万円
- 空き家・空き店舗マッチング事業





# さくら観光

- 桜と富士山の眺望がセット
- 新倉山浅間公園展望デッキのリニューアル・・・クラウドファンディングで約4億1千万円



## トレッキングコースから見る富士山



### 新倉山浅間公園（忠霊塔）

新倉山自然探索ルート

あらくらやませんげんこうえん ちゅうれいとう 山梨県富士吉田市浅間2-4-1

左右の均整のとれた美しい富士山と富士吉田の町並みが一望でき、シンボル「忠霊塔」越しの富士山は、海外の教科書などで「日本の象徴」と紹介される絶景。また、ここから望む夜景は日本夜景100選にも選ばれ、春は桜、秋は紅葉の名所に、2022年2月には展望デッキがリニューアルされた。



### 新倉山浅間公園桜まつり

公園内650本余りのソメイヨシノが満開になる4月中旬に開催されるイベント。桜と富士山の絶景を眺めながら、春の富士吉田をたっぷり満喫できる。



旧デッキ

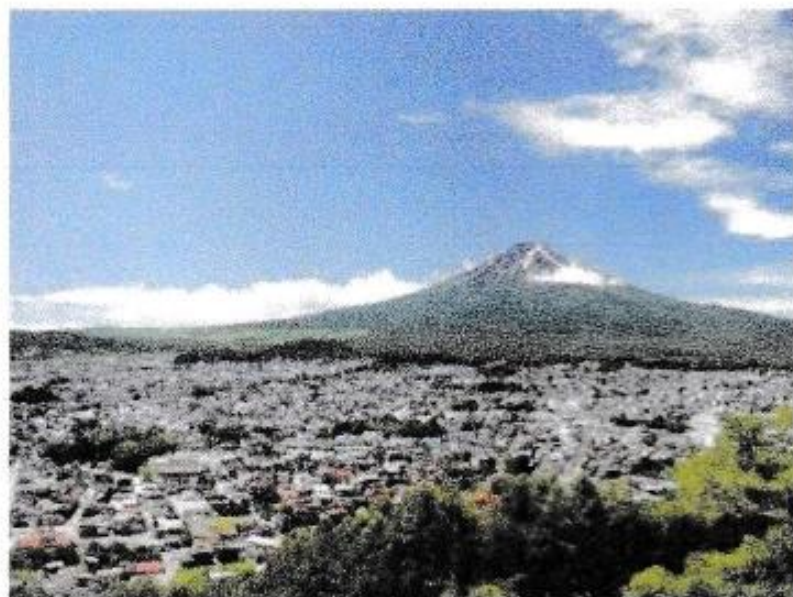


新デッキ





## 事例紹介① 観光スポット改修で、年間集客数増加



新倉山浅間公園の展望デッキを増設し、多くの皆さんに日本唯一の眺望を楽しんでもらいたい！

景観・まちづくり 山梨県富士吉田市

現在の寄付額 **412,585,000**円

目標金額 100,000,000円

達成!

412%

寄付者 8,652人 受付終了

募集期間：2020/10/09(金)10:00 ～ 2021/01/08(金)09:59

このプロジェクトは受付を終了しました

# 視察まとめ

①クラウドファンディング  
キーワードは「景観」  
津久見市の場合は、

桜と鉦山 桜と豊後水道  
桜と工場群夜景 など

## ②インバウンド効果

# ③「ふるさと納税」の強化

# ④「中心市街地の活性化」・・・ ふるさと納税の活用